

テキストのアイデンティティ

2007年12月12日

重 見 晋 也

今日の話

- テクストが「同じ」であるということはどういうことかについて、答えを出すのではなく、考える機会になるように、いくつかの事例を紹介する。
- 事例は文学などのテキストに加えて、現代的な事例としてWebを挙げる。

アイデンティティ

- 「人格における存在証明または同一性、ある人の一貫性が時間的・空間的に成り立ち、それが他者や共同体からも認められていること、自己の存在証明、自己同一性、同一性」

(『広辞苑』より)

Identité

- Caractère de deux objets de pensée identiques
- Caractère de ce qui est un
- Caractère de ce qui demeure identique à soi-même
- Relation entre deux termes identiques, formule énonçant cette relation

«Robert»

結局アイデンティティって

- ヒトであれモノであれ現象であれ, それを同じであると判断できるような性質を有していること
 - 哲学・心理学・論理学などの分野で使われる

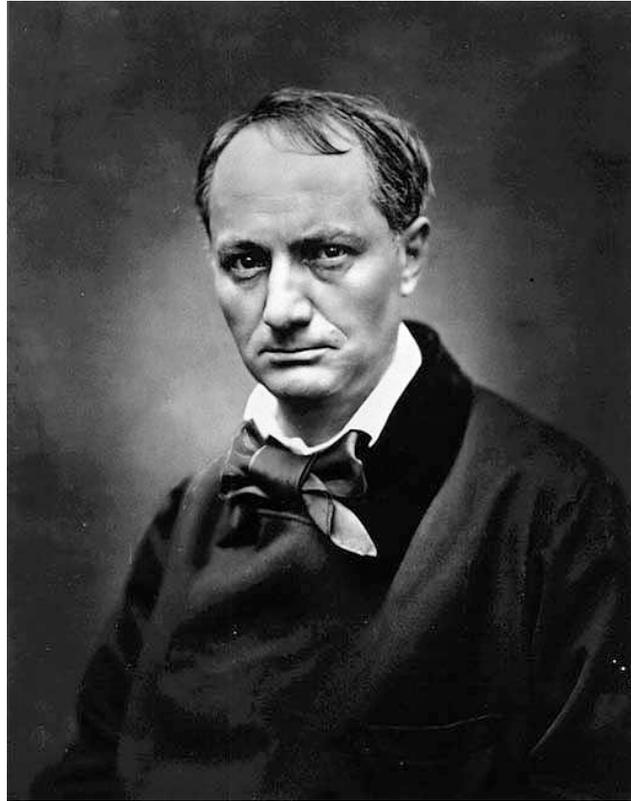
テキストのアイデンティティ

- テキストが「同じ」と判断する根拠

事例1

- 夏目漱石作, 『坊っちゃん』
 - 岩波文庫版
 - 新潮文庫版
 - 角川文庫版
 - 講談社青い鳥文庫版
 - 岩波少年文庫版
 - 同じテキスト？違うテキスト？

事例2



事例2

- ボードレール(1821-1867), 『悪の華』
 - 詩人自身が存命中に2つの版を出した.
 - 死後出版を含めて3つの版が存在.
 - 収録されている詩は, 3つの版で全部異なる.
 - 第1版(1857): 101篇 (6篇が風紀紊乱で有罪判決)
 - 第2版(1861): 127篇 (第1版の6篇と他3篇を削除し, 新たに35篇を追加. 収録順序も異なる)
 - 第3版(1869): 135篇 [ただし死後刊行] (第2版

作者の役割

- タイトルが同じであっても、作者が関わっている度合いによって、同じテキストかどうかを判断する。

でも中世では

- 『狐物語』
 - 12世紀から13世紀にかけて成立したと考えられる韻文作品（散文も含む）で、古仏語で書かれている。オオカミの«イザングラン»と狐の«ルナール»が森で繰り広げる争いを描いた作品。ラテン語文学作品の「動物叙事詩」というジャンルから派生した作品と考えられている。
 - 現存するテキストは3つの系統に分類されていて、系統間で内容に相違がある。
 - テキストは個人が読んで鑑賞するのではな

フーコーの«chiasme»

- 作者がわからなくても、作者が違っていても同じ作品と考えた時代もあった.
- フーコーに寄れば：

【中世】

科学テキストは作者名が記されて初めて価値を持つが、文学テキストは作者が記されていなくてもその内容で価値を持つ.

【現代】

科学テキストは作者名がなくても科学の体系との関係

「作者の死」

- Roland BARTHES [1915-1980], «la Mort de l'auteur», 1968.
 - 「テキストの価値を決めるのは作者ではなく、テキスト自体だ！」
 - テキストのアイデンティティは、テキストの字句の配列によって決まる？

事例3

- フィッシング・サイト
 - 米国歳入局 (IRS: Internal Revenue Service)
 - アメリカ赤十字社
 - トレンドマイクロ

アイデンティティの誤認

- フィッシング・サイトとはアイデンティティを騙ることによって読者に誤認を引き起こすことで犯罪的な行為を行うWebサイト。
 - Webテキストの字句が同じであることを根拠として読者はWebサイトのアイデンティティを判断している。

フィッシング・サイトを回避

【回避方法】

- URLを確認する
- メール・アドレスを確認する
- URLもメール・アドレスもネットワークにおける情報の空間性に関わる記述.
- 「テキストの空間性」

事例4

- YAHOO!のトップページが新しくなります.
- 同じWebサイト？違うWebサイト？
- 違うと見なすのは、字句や画像が同一ではないから.
- 同じと見なすのは、www.yahoo.co.jpで

事例5

- 時間的なずれがテキストに影響を及ぼす。
 - MixiなどのSNS
 - Weblog（コメント欄やトラックバック）
 - テキストの時間的性質が変化するとテキスト事態が変化することがある。

事例6

- 『電車男』
 - 2chで展開された書き込み=>Web
 - 2chの書き込みを元に出版された小説=>紙媒体
 - 同じテキスト？違うテキスト？
 - テキストのメディア（物質性）が異なるとテキストも異なる可能性がある。

今日のまとめ

- テクストのアイデンティティを決めるのは：
 - 空間性
 - 時間性
 - 物理性
- ミシェル・フーコーが『知の考古学』で行った分類に合致する。ただし、フー